

2017年8月29日 ACAP 西日本支部

## 近畿農政局・消費者団体・ACAP との意見交換会実施報告



意見交換会の様子

8月29日、株式会社明治大阪工場「明治なるほどファクトリー大阪」において、近畿農政局と消費者団体、ACAP 西日本支部食品グループとの意見交換会が行われた。近畿農政局からは、担当者8名、消費者団体は6団体16名、株式会社明治からは3名、ACAPからは16名が参加した。

### 【内容】

- ①「明治なるほどファクトリー大阪」見学：〈カール〉と〈きのこの山〉の菓子製造ラインを見学。
- ②情報提供
  - ・HACCPについて：近畿農政局経営・事業支援部食品企業課課長補佐 藤野様
  - ・工場における品質管理：明治大阪工場品質保証部課長 金納様
- ③意見交換

意見交換では、消費者団体から〈チョコレートのカカオ量と健康〉に関する質問をいただいた。また、〈賞味期限・開封後の食品管理方法について〉、〈食品ロス〉、〈防災用備蓄食品の商品設計〉、〈HACCPの本格導入での課題〉など、問題の実例と啓発方法について、活発に意見交換された。

消費者・行政・企業の3者が集まって、それぞれの意見を聴くことで課題を共有することもでき、有意義な交流会となった。

上野理恵（啓発・交流部会、食品グループリーダー/江崎グリコ株式会社）

無断転載・転用禁止

©The Association of Consumer Affairs Professionals (ACAP)